

## 大台ヶ原・大杉谷ニホンジカ保護管理連絡会議の報告について

## 1. 目的

大台ヶ原・大杉谷周辺地域の関係する機関相互の緊密な連絡と調整を図り、もって同地域のニホンジカの保護管理の円滑な推進に資することを目的とする。

## 2. 実施日

平成 24 年 12 月 18 日（火）

## 3. 場 所

近畿地方環境事務所会議室

## 4. 関係機関

林野庁近畿中国森林管理局

奈良県

三重県

上北山村

川上村（欠席）

大台町（欠席）

紀北町（欠席）

環境省近畿地方環境事務所（事務局）

## 5. 内 容

## （1）各関係機関の取組及び報告について

各機関で実施されているニホンジカ対策の取組（有害捕獲）やニホンジカ保護管理（大台ヶ原自然再生事業等）に関することについて報告を行い、情報共有を図った。

## &lt;報告の概要&gt;

## ① 近畿中国森林管理局

- ・大杉谷国有林で実施しているニホンジカの生息状況及び森林被害の現況把握調査について説明。

ニホンジカのモニタリング調査は糞塊密度調査、GPS テレメトリー調査を実施。

GPS テレメトリー調査は、装着個体の死亡等により十分なデータが得られなかったため、環境省が大台ヶ原で実施している GPS テレメトリー調査結果（公表予定資料）の提供を要望。

- ・「大杉谷国有林におけるニホンジカによる森林被害対策指針（以下「森林被害対策指針」という。）」を作成予定。
- ・森林被害対策指針の紹介等の目的で平成 25 年 2 月にシンポジウムを開催予定。

② 三重森林管理署

- ・平成 24 年度自然再生推進モデル事業（大杉谷国有林におけるニホンジカによる森林被害対策）について説明。  
ボランティアによる樹木保護作業（ネット巻き）（今年度よりネット巻きの素材を金属ラスから非金属製ネットに変更）。
- ・稚幼樹を囲むパッチディフェンスを設置。
- ・パッチディフェンス内にトウヒ稚樹を植栽（新規）。

③ 奈良県

- ・奈良県内におけるニホンジカの捕獲数の推移、捕獲数の制限解除、捕獲報奨金等これまでの対策について説明。

④ 三重県

- ・特定鳥獣保護管理計画（ニホンジカ）第 3 期について、ニホンジカの推定生息数、捕獲数の推移、捕獲制限等の緩和状況等について説明。
- ・三重県組織改正について説明

⑤ 上北山村

- ・上北山村有害鳥獣被害対策（ニホンジカの有害捕獲数の推移、捕獲奨励補助金（村単事業）等）について説明。

⑥ 近畿地方環境事務所

- ・大台ヶ原ニホンジカ個体数調整業務、大台ヶ原自然再生事業モニタリング調査について説明。
- ・平成 24 年度はニホンジカ 97 頭の捕獲を目標に個体数調整を実施。
- ・モニタリング調査は、糞粒調査、ライトセンサス調査、GPS テレメトリー調査を実施。

⑦ 川上村、大台町、紀北町

- ・ニホンジカの有害捕獲に関する資料提供があった。

(2) 大台ヶ原・大杉谷ニホンジカ保護管理における連携について

ニホンジカが広範囲に移動することを考慮し、より広範囲な情報を基にニホンジカ対策を考えていく必要がある。そのため、環境省と林野庁でそれぞれ実施している調査について連携の可能性を検討している。

平成 24 年度は、大台ヶ原及び大杉谷国有林においてそれぞれ実施している GPS テレメトリー調査結果について、情報共有を図り、生息するニホンジカの行動圏等について解析を行うこととした。